

通



達

平成 22 年 7 月 20 日
社 長 大 中 勝 博

明日は、昇格等で先行して給与改定の対象になった人を除く、改定辞令を出します。昨年は急激な経済変動により已む無く休業体制を組みました。その間の施策として、皆さん自身の教育投資をお願いしました。従って、今回の昇給では情報処理試験や TOEIC の資格取得や自己教育投資の成果を客観的に上げた人に、より大きな評定を致しました。

先の参議院選挙を経ても尚、政府による景気対策は具体性が全く無く、景況も未だ不安定ですから、今期 1 年を十分に見通した予算が組めておりません。社員の皆様には今回、十分な手当てが出来なかったかも知れませんが、昇給停止の解除をし、併せて全日休業を、ともかくも解除して臨機応変の体制まで来れたという成果は、皆様と共に分かち合いたいと思います。

大森ハローワークの休業助成金担当者の談によれば、雇用調整助成金を申請している会社数は全く減っていないそうです。「当社のようなソフトウェア業では申請額が少なくなって、多少景気は持ち直しているが、インターネット関連（Web 関連）会社は全く好転が見られない」との事でした。ここ大田区の製造業に至っては、力尽きて助成金の申請をして来なくなった会社も多いようです。

当社はこのような環境でただ茫然としていた訳ではなく、ソフトウェア開発に 1,080 万円、人材開発に 295 万円、研究・市場開拓に 165 万円、器具備品に 80 万円を投資してきました。大半が皆様の人件費・工数を原資とした投資です。皆、今期以降に花を開かせる為の投資です。皆さんの時間は 1 分たりとも無駄にしておりません。

未来に投資をしている訳です。そういう意味では、下記の人は前述の自己投資を含め、固有のミッションを負って頑張ってくれたための未来に向けての特別昇給額を加算しました。どうか頑張ってくださいと思っています。

【特別昇給】（敬称略）

中村佳介： 特別昇給額を含めて各給与項目を算定し、平成 22 年 7 月 21 日から適用する。

菊池奏子： 特別昇給額を含めて各給与項目を算定し、平成 22 年 7 月 21 日から適用する。

後藤広紀： 特別昇給額を含めて各給与項目を算定し、平成 22 年 7 月 21 日から適用する。

前園和洋： 特別昇給額を含めて各給与項目を算定し、平成 22 年 7 月 21 日から適用する。

【人 事】（敬称略）

菊池 晋： 平成 22 年 7 月 31 日を以って、契約満了退職とします。

【総務通達】

平成 22 年 7 月 1 日に、就業規則第 25 条 1 . 項（6）の「夏季特別休暇」の取得停止を解除しました。皆様、ご協力誠にありがとうございました。

本社は平成 22 年 8 月 12 日（木）から平成 22 年 8 月 15（日）まで夏季休暇として事務所を閉じます。緊急の際は下記までご連絡ください。

北島部長 携帯 : 080-4078-3305
総務部長 携帯 : 080-4078-3290
総務課長代理携帯 : 080-4078-3643